

子育て応援!!



はるっこルーム

親子連れ優先のスペースです。親子で遊びを楽しみましょう。

とき 月～金曜午前10時～午後3時

※ 出入り自由

※ 8月のはるっこルームは、多目的ホールで開設します。

※ 8月のちびはるルームはお休みしますので、はるっこルームをご利用ください。

次回は9月14日(水)です。

こどもの育ち何でも相談

言葉の遅れやコミュニケーションの心配など、育児の悩みを臨床心理士に相談できます。

とき 8月26日(金) 午前10時30分～正午

ところ 児童センター内

※ 当日受付

相談員 臨床心理士 松本敬子氏
※ 8月のなかよし広場はお休みです。

次回は9月8日(木)です。

★打楽器「カホン」を作ろう

南米のペルーで発明された箱のような打楽器「カホン」を、ダンボール箱を使って作ります。夏休みの自由工作に役立ちます。

とき 8月8日(月) 午後1時30分～3時

ところ 児童センター 工作室

定員 小学生 先着10名

参加費 200円

講師 近藤 浩之 氏(音楽教室 ドラム講師)

受付開始 8月1日(月) 午前10時

ここまでの問合せ先

児童センター
 (総合福祉センター3階)
 ☎(441)1781

※ 小学生未満のお子さんは保護者の方が必ず付き添ってください。

子育て支援事業 子育てほっとサロン

とき 8月9日(火) 午前10時～正午

ところ 公民館2階 和室

対象 就園前の子どもとその保

護者

内容 読み聞かせ、手遊び、お誕生日会、おしゃべり

今月のテーマ 小麦粘土で遊ぼう

※ 申込不要・時間内出入り自由

※ 子育てほっとサロンは、子育て支援団体「エンジェルハウス」がボランティアで企画・運営しています。

問合せ先 役場 子育て支援課
 内線167

子育て支援事業 ファミリー・サポート・センター 会員募集

ファミリー・サポート・センターは「育児の援助を受けたい方(依頼会員)」と「育児の援助を行いたい方(提供会員)」が、地域で子育てを助け合うための組織です。事務局が会員間で子どもの一時的な有償支援をする橋渡しを行います。

※ 基本的に、子どもを預かる場合は提供会員宅で行います。

●依頼会員 子育てのお手伝い

をしてほしい方、地域の方にお願ひしてみませんか。

対象 生後6カ月から小学6年生までのお子さんがいる大治町内、あま市内在住・在勤の方

※妊婦または生後6カ月未満のお子さんをお持ちの方も仮登録可能。事務局へお問合せください。

※登録説明会への参加が必要で
す。次の日程のいずれかに参加してください。

登録説明会

とき 9月27日(火)午前10時
～11時45分

ところ あま市美和公民館

定員

30名

※無料託児あり(4カ月から未就学児まで、要予約、定員あり)

提供会員

提供会員になって、

地域での子育てを支援合つお手伝いしてみませんか。有償ボランティア(1時間700円～)

対象

大治町内、あま市内在住

で、子育ての手伝いをする事ができる満20歳以上の方で、育児経験あるいは保育士資格等を有する方

※養成講座全ての受講が必要で
す。

養成講座

とき 9月7・14・21日(水)午前

9時30分～午後0時30分

ところ 大治町総合福祉セン

ター

定員

30名

※無料託児あり(4カ月から未就学児まで、要予約、定員あり)

申込方法

登録説明会、養成講座の3日前までに電話または

*メールでお申し込みください。
※件名に「ファミリー・サポート

申込み」、本文に「説明会または

養成講座、氏名、電話番号、
受講日、託児の有無(有の場合

は名前、月年齢)を記入して
ください。

問合せ先

あま市・大治町広域

ファミリー・サポート・センター

事務局(あま市役所甚目寺庁舎

内) ☎(462)0150

FAX(462)0160

MAIL ama-harufamisapo

@clovernet.ne.jp



歯の健康講座

海部歯科医師会

「受動喫煙」

小学校の歯科健診で上の前歯の歯肉が真っ黒な子がたまにいます。その子に「おうちの人でたばこを吸う人いる?」と聞くと「うん」と返事が返ってきます。たばこの副流煙の影響により、歯肉にメラニン色素が沈着し黒くなってしまつのです。この子どもたちは、他の子どもに比べ虫歯の数も多くなつて
います。

家族の吸うたばこの煙にさらされた子どもは、家族に喫煙者がいない子どもに比べて3歳までに虫歯になる可能性が2倍
になつたと、今年京都大学の研究チームが発表しました。神戸市で2004年から2010年に生まれた7万6920人のデータを解析。生後4カ月での受動喫煙の状況と、3歳時点で1本以上の虫歯があるかどうかを調べました。その結果、家族に喫煙者がいる子どもは、家族に喫煙者がいない子どもに比べて虫歯になる可能性が1.46倍になりました。特に、面
前で吸われる環境にあつた子どもでは2.14倍に高まりました。以前より、受動喫煙によって唾液の成分が変化し、虫歯の原因菌が集まつて歯垢や虫歯がでやすくなると言われて
いましたが、今回はっきりと数値として表されました。研究チームは「子どもの健康な発育のため、大人は生活習慣に十分気を
付けるべきだ」と話しています。

受動喫煙の悪影響は子どもだけではありません。歯周病の治療を受けても歯肉状態がなかなか改善されない女性がいました。ご主人が禁煙したら、徐々に歯肉の炎症が消失して
いきました。部屋の中、車の中で副流煙にさらされていたので
す。

喫煙する方は受動喫煙の害を考え、吸う環境を今一度お考え
てください。また、歯周病治療は、ご本人ご家族のためにも、禁
煙から。